

営繕のあゆみ 2024



宜野湾警察署新庁舎（宜野湾市）



沖縄県土木建築部施設建築課

発刊にあたって

「営繕のあゆみ2024」の発刊にあたり、ごあいさつを申し上げます。

営繕のあゆみは、終戦から40年間の営繕行政を集録した「営繕のあゆみ40周年記念誌」を昭和61年度に初版として発行し、その後、毎年版を重ね、今回で40刊目となり、節目の年を迎えました。

そこで今回は、初版より「歴代課長からのことば」や「戦後の営繕行政・主な完成建物」を引用し、これまでの営繕行政80年の振り返りを収めました。施設建築課は、終戦後の沖縄諮詢会工務部建築課に始まり、琉球政府工務局建築課、沖縄県土木部建築課、土木建築部施設建築室等と名称を変え現在に至っています。その間、営繕業務は、分散と統合を繰り返し、現在は住宅、学校、その他施設等を一元的に整備する組織として編成されています。80年を振り返ると当時の課題や苦労の様子なども窺え、これまで営繕行政に携わられた多くの先人に深く謝意を表します。

さて、近年の県の事業では、防災対策、施設の長寿命化、地域景観への配慮、高度・多様化するニーズに対応すると共に、施設のZEB化や設計BIMの推進、DX化にも取り組んでいるところです。良質な公共建築ストック形成のため、設計委託業務においては、公募型プロポーザル方式や総合評価方式等により、適切な設計者の選定と品質向上を図っています。

また、平成23年度より開催している「沖縄県アンダー40設計競技」は、令和5年度に初めて学生が金賞を受賞するなど、今後も若手技術者の飛躍が期待されます。

建設業界では、時間外労働規制が適用され、月単位の週休2日制やウィークリースタンスの導入等、働き方改革がますます加速されていきます。

工事の発注においては、適正工期や余裕期間の設定、施工時期の平準化、実勢価格や施工条件を反映した適正な予定価格の設定等、透明性・公平性のある入札に努めてまいります。

「営繕のあゆみ2024」は、令和6年度に完成した県有建築物の概要を整理し、本県の営繕行政の発展や改善に寄与することを目的に編集しました。

今後とも、本県の営繕行政について、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、発刊のあいさつといたします。

令和7年8月

沖縄県土木建築部施設建築課

課長 當山 真紀

営繕のあゆみ 2024
- 第40号 -

目次

発刊にあたって

I. 業務概要	
1. 業務の目的	・・・ 1
2. 業務の概要	・・・ 1
3. 年度別事業量の推移	・・・ 2
4. 令和6年度 営繕業務の契約概要	・・・ 3
II. 沖縄県営繕行政80年のあゆみ	
1. 歴代課長からの言葉	・・・ 4
※営繕のあゆみvol-1(40周年記念誌)から引用	
2. 復帰後の営繕工事費及び工事契約件数の推移	・・・ 7
3. (戦後80年) 営繕行政のあゆみ(復帰前・復帰後)	・・・ 8
4. (戦後80年) 各年度の主な完成建物(復帰前・復帰後)	・・・ 10
III. 特集	
特集-1 宜野湾警察署新庁舎改築工事	・・・ 12
特集-2 県営南風原第二団地建替工事(第3期)	・・・ 14
IV. 主な完成建物	
1. 県営松川団地建替工事(第1期)	・・・ 16
2. 首里城公園城郭等屋外照明設置工事	・・・ 17
3. 中部農林高等支援学校校舎増築工事	・・・ 18
4. 中部保健所・中部福祉事務所棟防水等工事	・・・ 19
V. ティーダフラッグス	
第13回 沖縄県アンダー40設計競技(ティーダフラッグス)について	・・・ 20
VI. 工事記録	・・・ 22
VII. 資料	
1. 事務分掌と組織	・・・ 30
2. 事業・手続きの流れ	・・・ 31
VIII. 利用者満足度調査	・・・ 32
IX. 沖縄県行政機構図	・・・ 33
編集後記	・・・ 34

I. 業務概要

1. 業務の目的

営繕行政は、県民共有の財産である行政庁舎や、空港・港湾施設、県立学校、県営住宅、県営公園施設、産業振興関連施設等の県有建築物について、質の高い施設の整備を目的としている。

施設整備にあたっては、①防災対策などの安全性 ②イニシャルコスト、ランニングコスト低減などの経済性 ③施設の耐久性、長寿命化 ④バリアフリー、ユニバーサルデザインなどの機能性、利便性、快適性 ⑤省エネルギー、リサイクルの推進などの環境保全性 ⑥景観の向上や地域活性化への貢献などの基本的な性能に配慮し整備を進めている。

また、公共事業の役割として①業務発注の公平性・透明性の確保 ②県内企業優先活用、県産品の活用 ③技術力の向上や人材育成などを推進するほか、工事現場における働き方改革や新技術の導入など、社会状況の変化に応じた先導的な役割を担い、沖縄総合事務局や県内市町村と連携・情報共有し、公共建築物全体の質の向上に努めている。

* 営繕とは、「建築物の営造と修繕」のことをいい、建築物の新築、増築、改築、修繕、模様替等の工事を指す。

2. 業務の概要

沖縄県における県有施設の整備等に係る事業費は、施設を所管する各部局において予算措置される。当課では事業所管課からの依頼を受け、施設整備の構想段階から技術的相談や必要な情報の提供、予算要求資料の作成等を行っており、予算成立後は事業費の分任を受け、施設整備に係る調査、設計、工事の発注及び監督業務等を行っている。

令和6年度の執行体制は、企画班、建築第1班、建築第2班、設備班の4班体制で、技術職31名、事務職5名となっている。



宜野湾警察署新庁舎（宜野湾市）

I. 業務概要

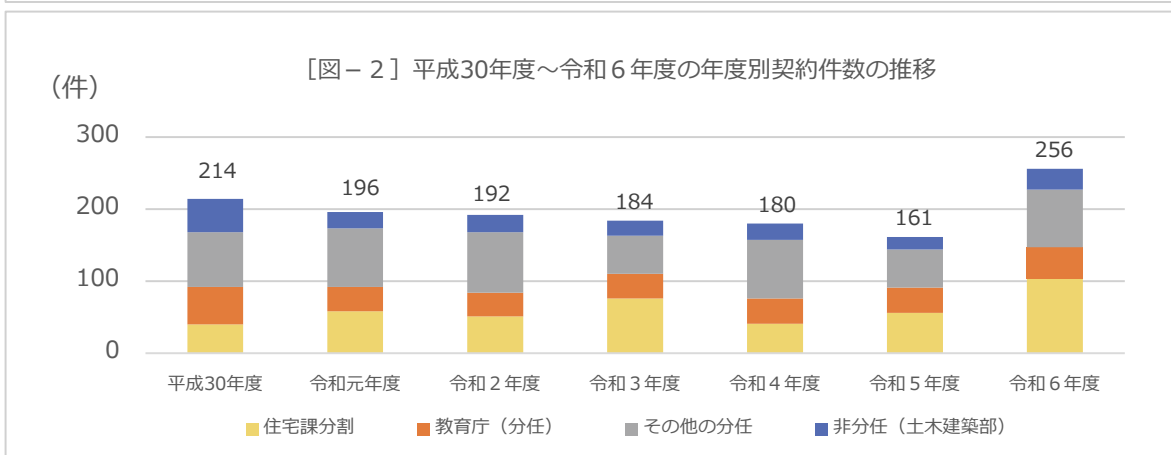
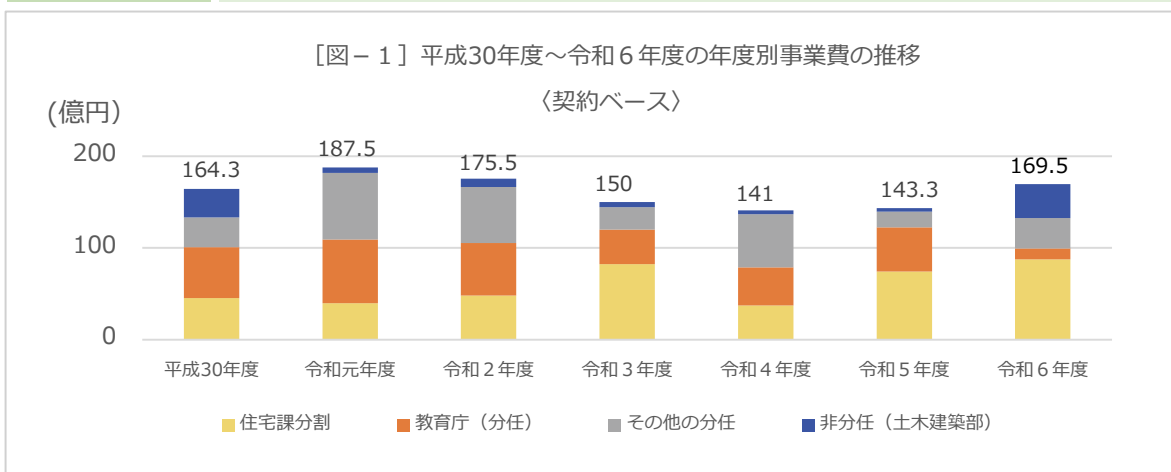
3. 年度別事業量の推移

施設建築課で行った平成30年度から令和6年度までの7年間の事業費及び件数はそれぞれ【図-1】【図-2】のとおりとなっており、令和6年度の実業費は約170億円である。

平成24年度の沖縄振興一括交付金の創設以降、「沖縄21世紀ビジョン実施計画」に基づく大型プロジェクトの整備推進などにより事業量が増大し、現在も高い水準が続いている。

各年度の主たる事業

平成30年度	航空機整備施設、沖縄県立具志川職業能力開発校本館、 沖縄県農業研究センター名護支所、県営新川団地（第1期）
令和元年度	糸満警察署、てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場、奥武山体験学習施設、 本部港（本部地区）立体駐車場、県営南風原団地（第2期）
令和2年度	中央家畜保健衛生所、沖縄県アジアITビジネスセンター、 県営新川団地（第2期）、名護高校校舎（第2期）、首里高校普通教室棟
令和3年度	那覇みらい支援学校、おきなわ工芸の杜、高度衛生管理型荷捌施設、 県営大謝名団地（第3期）、平和祈念公園休憩舎、本部港屋根付荷さばき施設
令和4年度	陽明高校・陽明特別支援学校、県営南風原団地（第3期）、県営平良南団地（第1期）、 開邦高校・中学校（第1期）、コザ児童相談所（事務所棟）、名護高校附属桜中学校
令和5年度	沖縄県立農業大学校、玉城青少年の家、県営高原団地（第1期）、県営新川団地（第3期）、 県営平良北団地（第1期）、県営赤道団地（第1期）、宜野湾高校（第2期）
令和6年度	宜野湾警察署、県営南風原第二団地（第3期）、県営松川団地（第1期）

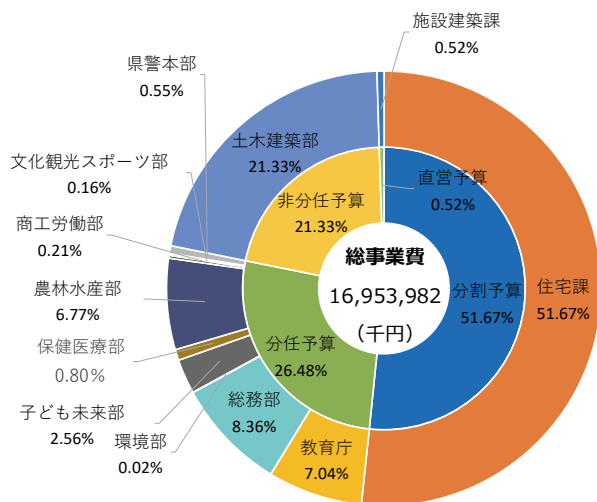


4. 令和6年度 営繕業務の契約概要

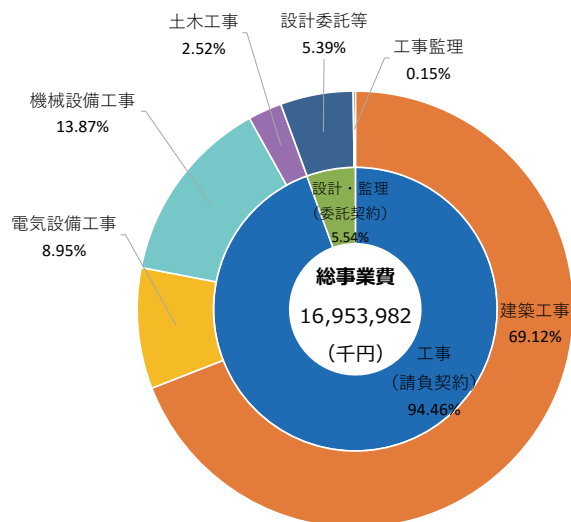
【表-3】 令和6年度 工事及び委託契約額（令和6年度契約分）

（単位：千円）

	工 事 契 約										委 託 契 約						(工事+委託) 契約	
	建築工事		電気設備工事		機械設備工事		土木工事		工事合計		設計		監理		委託合計		事業費総合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
(分割予算)																		
住宅課	46	6,637,565	6	529,714	12	1,019,922	4	232,359	68	8,419,560	24	333,438	11	6,919	35	340,357	103	8,759,917
(分任予算)																		
教育庁	17	816,759	3	1,738	2	94,754	0	0	22	913,251	14	270,845	8	9,925	22	280,770	44	1,194,021
知事公室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総務部	11	696,403	4	391,675	5	257,984	0	0	20	1,346,062	20	63,918	7	6,810	27	70,728	47	1,416,790
企画部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3,584	0	0	2	3,584	2	3,584
子ども未来部	2	376,486	1	46,365	0	0	0	0	3	422,851	3	11,436	0	0	3	11,436	6	434,287
保健医療部	0	0	0	0	0	0	1	135,847	1	135,847	0	0	0	0	0	0	1	135,847
農林水産部	5	1,044,720	0	0	1	73,850	0	0	6	1,118,570	5	29,786	0	0	5	29,786	11	1,148,356
商工労働部	1	30,272	0	0	0	0	0	0	1	30,272	3	5,815	0	0	3	5,815	4	36,087
文化観光スポーツ部	0	0	1	24,882	0	0	0	0	1	24,882	1	1,541	0	0	1	1,541	2	26,423
県議会事務局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県警本部	2	80,981	1	9,847	2	2,684	0	0	5	93,512	0	0	2	430	2	430	7	93,942
小計	84	9,683,186	16	1,004,221	22	1,449,194	5	368,206	127	12,504,807	72	720,363	28	24,084	100	744,447	227	13,249,254
比率	66.1	77.4	12.6	8.0	17.3	11.6	3.9	2.9	100.0	100.0	72.0	96.8	28.0	3.2	100.0	100.0		
(非分任予算)																		
土木建築部	5	2,034,669	2	513,634	4	902,303	1	58,985	12	3,509,591	9	106,255	1	1,268	10	107,523	22	3,617,114
(直営予算)																		
施設建築課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	87,614	0	0	7	87,614	7	87,614
小計	5	2,034,669	2	513,634	4	902,303	1	58,985	12	3,509,591	16	193,869	1	1,268	17	195,137	29	3,704,728
合計	89	11,717,855	18	1,517,855	26	2,351,497	6	427,191	139	16,014,398	88	914,232	29	25,352	117	939,584	256	16,953,982
比率	64.0	73.2	12.9	9.5	18.7	14.7	4.3	2.7	100.0	100.0	75.2	97.3	24.8	2.7	100.0	100.0		



【図-3】 令和6年度 部局別事業割合



【図-4】 令和6年度 委託・工事種別事業割合

Ⅱ. 沖縄県営繕行政 80 年のあゆみ

「営繕のあゆみ」は1985年に沖縄県営繕行政40周年記念誌として発刊して以来、毎年発行してきました。本年は、戦後80年及び発刊40年の節目にあたり、これまで発行してきた「営繕のあゆみ」から引用し、沖縄県の営繕行政の80年間を振り返ります。

1. 歴代課長からの言葉（第4代～第6代建築課長、初代建築設計課長）

○山里 銀造（第4代建築課長）

私が建築課長に就任した当時のアメリカ民政府との付き合いを記す。

上訴裁判所庁舎の設計では、アメリカ民政府が建設費を計上した。アメリカ民政府に設計プランの円筒型の承認を求めたが、米国の刑務所が円筒型であったことから、ふさわしくないという理由で建設費を計上しないと拒否され、止むなく本案を白紙に戻したことがあった。また、立法院庁舎建設時、議事堂外壁左側側面に取付けられる予定の平和のシンボル鳩のブロンズ製レリーフが沖縄に輸送される段階で、琉球新報に報道され、アメリカ政府の知ることとなり、掲げることはまかりならぬと抗議を受け、完成したレリーフはスクラップとなり残念に思っている。

○野原 康輝（第5代建築課長）

私が建築課長に就任したのは、終戦後14、5年目にあたる年で、戦後の復興建設も起動に乗った頃だ。琉球政府により公営住宅法が制定・公布され、低所得者を対象とする共同住宅を供給することを考えた。建築課においては、住宅対策業務に本腰を入れようと「住宅係」が設置された。建築行政の中で日本政府、米国民政府の援助資金を受け入れ、それに琉球政府独自の資金をを加えるといた苦しい財政事情の中だったが、那覇市を手始めとして公営住宅建設が始まった。今日県内の各地域、特に都市地区に於て公共建築の先導的役割を果し、毎年大量に建設される公営住宅を見たときに今昔の感慨一入なるものがある。

○我喜屋 宗正（第6代建築課長・初代建築設計課長）

私が建築課長に就任したのは、昭和38年の琉球政府時代です。小規模ながら一国の行政のため、現在とは違った運営もあり、さらに資源不足など様々な苦勞がありました。当時の建築課庁舎の設計では、米国民政府の干渉もあり、冷房設備などは設置できないうえ、通風も悪い庁舎でした。夏の時期には職員が書類を汗で濡らさない様にと汗止め布を巻いて奮闘していました。

住宅案件では、首里久場川団地が第1号でしたが、戦時中の日本軍重砲陣地跡で団地の横崖壁から重砲壕が布設されていることが分かり、地盤調査と対策について悩みの尽きない現場でした。

おわりに営繕業務にたずさわる諸氏の益々の御健闘を祈っております。

1. 歴代課長からの言葉（第2代～第3代建築設計課長、第7・9代建築課長）

○奥間 一行（第2代建築設計課長）

昭和41年に我喜屋氏の後を受け課長になりました。毎日のように工事発注（予算執行）に間に合わすための残業が続きましたが、残業手当も予算オーバーで貰えず、課員から苦情団交を受けたこともありました。長く続く残業の間に時には皆でビヤホールに行ったこともあり、楽しい思い出で一杯です。会計検査も琉球政府、米極東軍、日本政府と3つの検査も受け各々の国の事情がわかりました。あの頃と今では比較できない程複雑多岐な業務があると思いますが、益々の前進を希い、関係皆様の御健闘を祈ります。

○金城 嵩幸（第3代建築設計課長）

沖縄国際海洋博覧会の主会場用地確保の買収業務および設計業務は、建築課職員3名1組の班を組織し、1週間交代制で並行して遂行した。琉球政府の会場用地対応で日本政府に迷惑をかけず無事業務完了し得たことを、関係者各位に深く感謝したい。

沖縄県における公共建築工事の施工図採用は県立那覇病院工事からスタートした。それまでは、設計図そのものが施工図となる方式であったため、苦労も大変なものだったと思い起こします。

復帰前と現在とでは比較し得ない程複雑多岐にわたる営繕業務が流れていると思いますが、関係職員皆々様の前進と発展そしてご健勝でありますようお願い申し上げます。

○徳原 兼英（第7・9代建築課長）

私は琉球政府時代および復帰当初に建築課長に就任した。

復帰後、工事量が大幅に増加している中、第1次石油ショックも重なることで物不足は一層深刻となった。その理由から、工事の不調が相次いだ。業者側からは「工事単価が低いばかりか、肝心の建築資材がなくては請け負ってもどうにもならない。国や県はどう考えているのか」とはっぱをかけられ、救済措置としてインフレ条項（スライド制）が適用された。

このスライドにより建設資材のほか労務賃も対象となり、建設業界のピンチを大きく助けたことは又特筆すべきことだろう。

Ⅱ. 沖縄県営繕行政 80 年のあゆみ

1. 歴代課長からの言葉（第8代～第13代建築課長）

○澤村 宏明（第8・10・13代建築課長）

私は復帰前の琉球政府時代および復帰後に2度建築課長に就任した。当時、問題提起を幾つかしたが、決着をつけることができなかった。提起した問題として、①営繕行政を建築課に一元化すること、②県庁建築技術者の知識技術習得、③建築物が地域の景観形成等に重要な存在となるものを設計事務所に手数と負担をかけない設計案を提示させること、である。特に、①の営繕組織は、分散化しているため、集中・一元化すべきなのか検討する必要がある。県庁のみならず市町村も含め官庁建築技術者は、「建築課」を頼らないと仕事ができない状況、営繕行政の「メッカ」となるよう期待するものである。

○平良 長徳（第11代建築課長）

しばらく安定してきた昭和50年以降の事について述べたい。昭和50年といえば、海洋博覧会が開催された年である。海洋博覧会に加え、学校建築等も事業が増えていき、対応が困難となったため教育庁と土木部が協議を行い、土木部から教育庁へ派遣を行い、教育庁で学校および学校以外の教育施設に関する建築業務を執行することになった。その後も病院、警察等の関係部へも職員の派遣により事業の執行がなされていった。年間の事業量は金額にして約31億円、件数は50件位であった。こうして建築関係施設は整備充実されて行き新設工事は減少した。

建築課の営繕が長く続いていくか又は県の中で必要で無くてはならないものであるかについては担当者各位の努力と研究によるものだと思います、御健闘を祈る。

○安里 成光（第12代建築課長）

昭和55年以降の大型プロジェクトについて記す。

県内の各地で産出するウリ類、ミカン類が県外に持ち出しできない状況にあり、ウリミバ工大量増殖及び不妊化施設により根絶を図るというものである。アジア地域では、沖縄県が初めてのユニークな施設として注目が集まった。不可能に近い短期間工事であったが、業者の昼夜分ため懸命の努力により工期内に納まった事は担当責任者として感謝に絶えない次第である。

沖縄コンベンションセンターでは、復帰10周年祈念として進められた事業である。設計は、国際的にも評価が得られるような建物にするという趣旨に基づき、最高の技術によって構築されるよう設計された。鉄骨架構が非常に複雑で、高い技術が必要であり、芸術的な外観を持った非常に複雑な建物である。

以上、建築課職員のご多幸を祈りたい。

参考引用文献

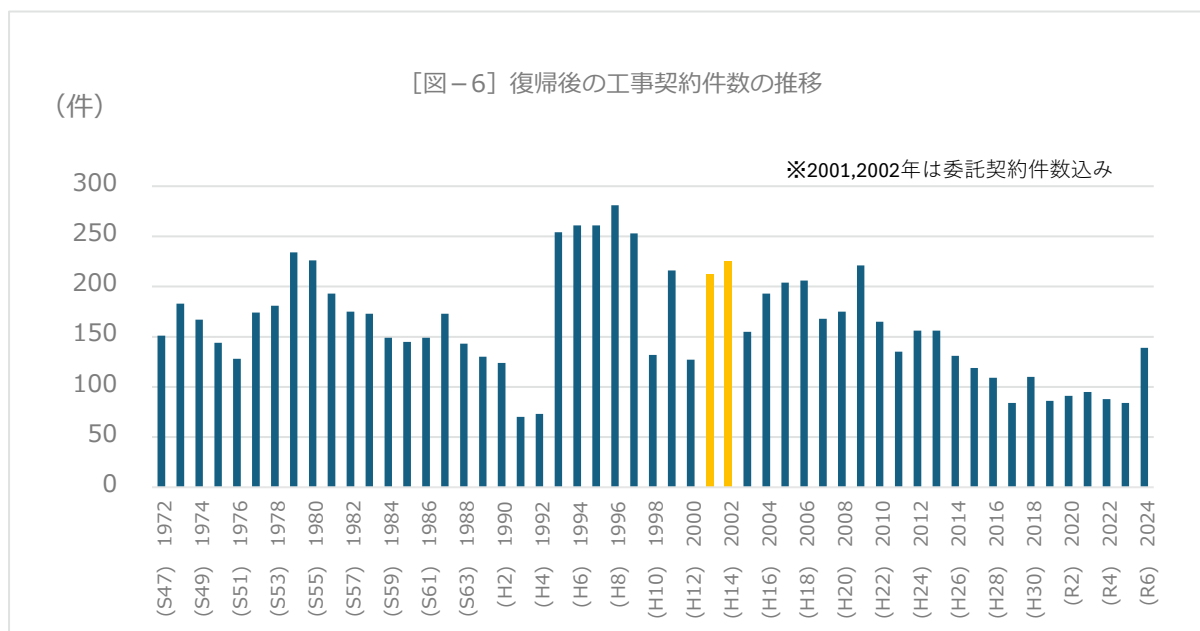
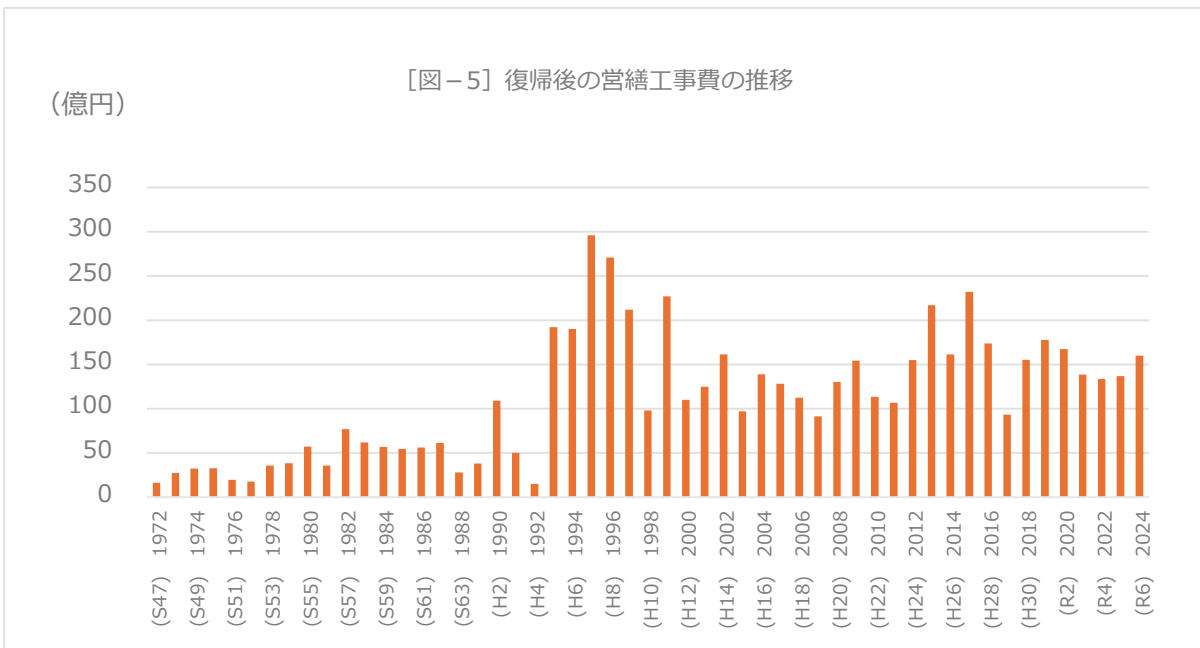
沖縄県土木建築部建築課 営繕のあゆみVOL-1(1945～1985) p.4-16

2. 復帰後の営繕工事費及び工事契約件数の推移

復帰後1972年度から2024年度までの工事業費及び工事契約件数はそれぞれ【図-5】 【図-6】のとおりである。

直近10年間（2015～2024年度）における営繕工事費の平均額は約157億円となっており、貨幣価値が異なるため一概に比較することはできないが、1972年度の営繕工事費約16億円と比較すると、約10倍に増加している。

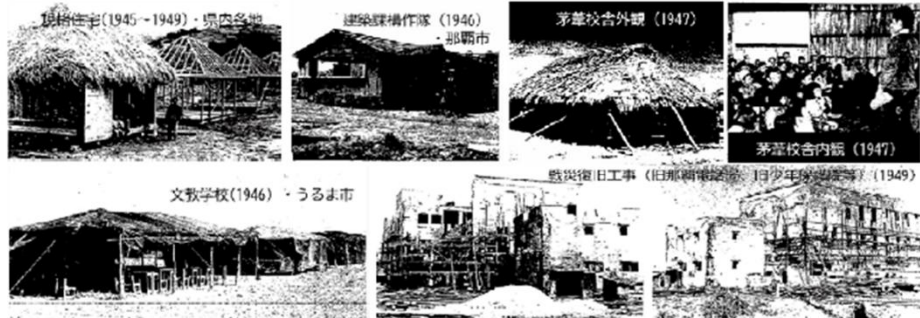
1990年代には、営繕工事費と工事契約件数が最高値となっているが、これは、多数の県営住宅の建設に加え、県立武道館アリーナ棟や沖縄公文書館などの大規模施設の整備が行われたことによるものである。



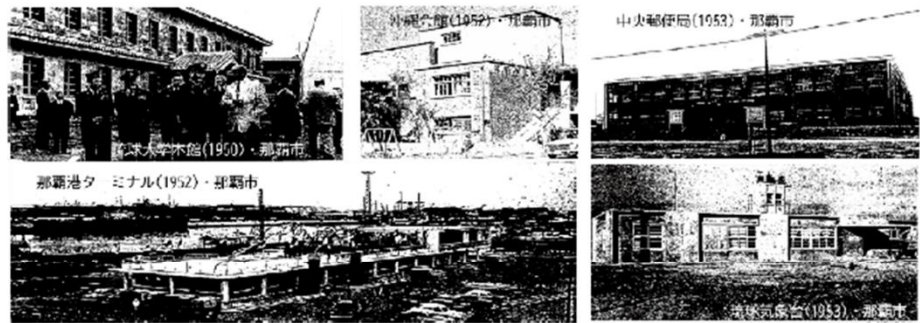
II. 沖縄県営繕行政 80年のあゆみ

3. (戦後80年) 営繕行政のあゆみ (復帰前)

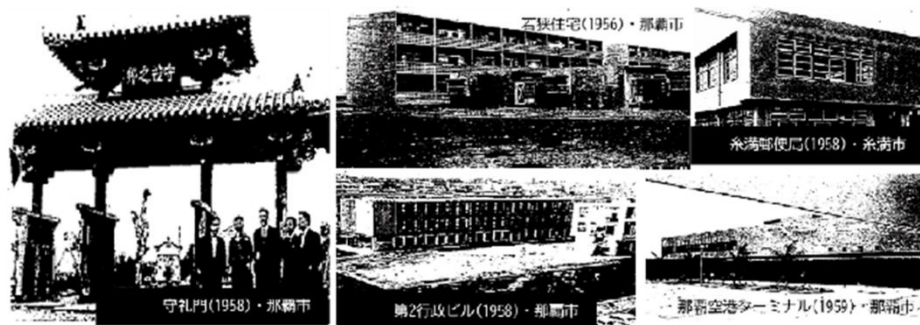
1945～1949
(S20～S24)



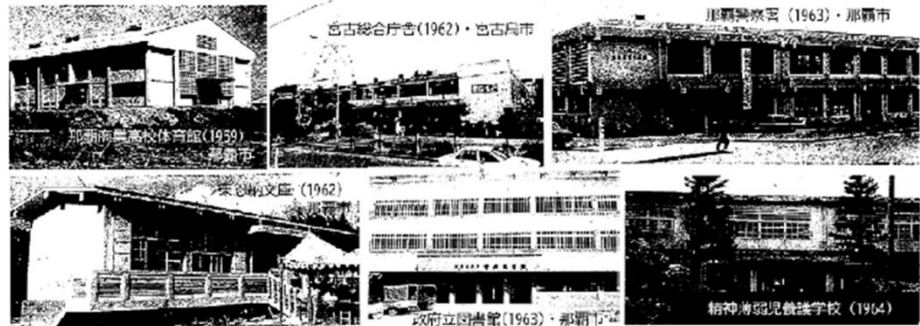
1950～1954
(S25～S29)



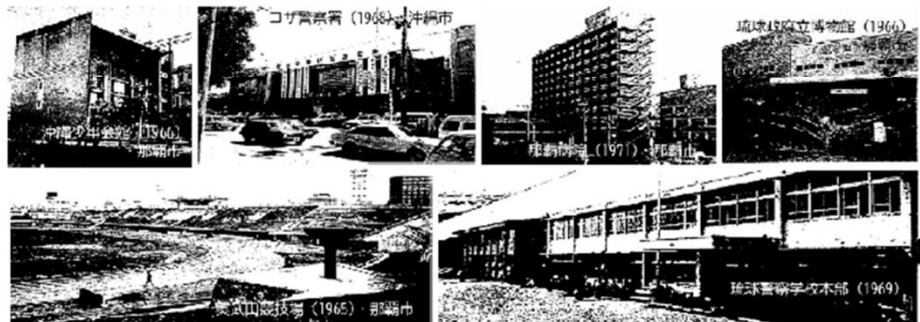
1955～1959
(S30～S34)



1960～1964
(S35～S39)



1965～1971
(S40～S46)



3. (戦後80年) 営繕行政のあゆみ (復帰後)

1972～1981
(S47～S56)



1982～1991
(S57～H3)



1992～2001
(H4～H13)



2002～2011
(H14～H23)



2012～2024
(H24～R6)



Ⅱ. 沖縄県営繕行政 80 年のあゆみ

4. (戦後80年) 各年度の主な完成建物 (復帰前)

完成年度	主な完成施設
S20 1945	終戦、工務部建築課発足
S21 1946	沖縄民政府工務部構作隊本部設置、文教学校、警察学校、コザ中央病院
S22 1947	茅葺校舎、愛楽園規格病舎300棟
S23 1948	戦災復旧工事 (旧那覇警察署、各小学校等)
S24 1949	規格住宅73,500戸、戦災復旧工事 (旧那覇電話局、旧少年保護院等)
S25 1950	琉球大学、玉城小学校
S26 1951	那覇・コザ・名護保健所、那覇・石川・八重山文化会館
S27 1952	沖縄中央病院、少年警察署、那覇港ターミナルビル
S28 1953	那覇中央郵便局、沖縄赤十字病院、琉球気象台庁舎
S29 1954	南部税務署、金武精神病院、沖縄教職員会館
S30 1955	牧志郵便局、美栄橋郵便局、琉球大学志喜屋図書館
S31 1956	国比屋御獄石門復元、那覇市営住宅、司法ビル
S32 1957	普天間地区警察署、宮古水産高校、宮古多良間村水納島灯台
S33 1958	第2行政ビル、国頭裁判所、北部土木事務所、守礼門復元
S34 1959	琉球政府警察局庁舎、那覇空港ターミナル、那覇消防署ビル
S35 1960	奥武山野球場、八重山総合病院、南大東高層気象観測所
S36 1961	工業指導研究所、中央農業研究指導所、那覇琉米文化会館
S37 1962	宮古地方総合庁舎、那覇留置所、中部農林高校、那覇高校
S38 1963	政府立中央図書館、政府立那覇看護学校、琉球家畜衛生試験場凍結乾燥室
S39 1964	八重山裁判所、琉球検察庁、那覇市教育委員会庁舎、石垣バスターミナル及び修理工場
S40 1965	奥武山陸上競技場、中部商業高校、浦添高校、金武精神病院
S41 1966	名護青年の家、中央児童相談所一時保護所、琉球政府立博物館
S42 1967	琉球精神病院、産業技術学校、高校 (15校)
S43 1968	教育研修センター、コザ警察署、愛楽園職員住宅、宮古病院看護婦宿舎
S44 1969	琉球警察学校本館、政府立海員学校、那覇保健所与那原出張所
S45 1970	新高等裁判所、沖縄盲学校、琉球気象庁通信室、琉球大学保健学部
S46 1971	那覇病院、沖縄盲学校寄宿舍、石垣空港ターミナルビル

4. (戦後80年) 各年度の主な完成建物 (復帰後)

完成年度	主な完成施設
S47 1972	戦争資料館(平和祈念資料館)、中央家畜保健衛生所
S48 1973	国民宿舍名護浦荘、名護警察官待機宿舍
S49 1974	八重山警察官待機宿舍、宮古警察官待機宿舍
S50 1975	宮古警察署、八重山職員会館(官公労共済会)、沖縄駐留軍従業員健康福祉センター
S51 1976	糸満警察署、八重山職員住宅
S52 1977	南部林業事務所、八重山厚生園
S53 1978	東京職員住宅、沖縄県勤労者いこいの村、県立八重山病院m伝統工芸指導所
S54 1979	那覇職業訓練校(浦添職業訓練校)、計量検定所
S55 1980	公害衛生研究所、畜産試験場、ウリミバ工大量増殖施設
S56 1981	県立南部病院、宮古職員住宅、農業大学校体育館
S57 1982	宮古保健所、八重山農林土木事務所、奥武山公園プール
S58 1983	中央卸売市場、与那原警察署、コミュニティ防災センター
S59 1984	浦添警察署、名護警察官待機宿舍
S60 1985	県立芸術大学、八重山職員住宅
S61 1986	県総合運動公園体育館、県営眞玉橋市街地住宅、県立那覇西高校
S62 1987	沖縄コンベンションセンター、南部保健所、県営比屋根団地、西崎養護学校
S63 1988	沖縄自由貿易地域施設、精神保健総合センター、那覇警察署、県営鳥掘市街地住宅
H1 1989	首里城公園総合休憩所、県立芸術大学音楽棟、八重山土木事務所庁舎、県営与那原第二団地
H2 1990	県庁舎行政棟、名護厚生園、県立看護学校、県営桑江団地
H3 1991	県民の森、首里城公園総合休憩所(首里杜館)、県立名護病院、沖縄高等養護学校
H4 1992	県立浦添看護学校、水産試験場八重山支場研究棟、美浜高層住宅
H5 1993	県営総合運動公園屋内運動場(レクドーム)、北部合同庁舎、名護保健所、向陽高校
H6 1994	公文書館、県立芸術大学奏楽堂、西表野生生物保護センター、具志川警察署
H7 1995	平和の礎、女性総合センター及び自治研修所、県営兼原高層住宅、名護青年の家
H8 1996	県立武道館、久米島空港旅客ターミナルビル、県消防学校、八重山平和祈念資料館
H9 1997	工業技術センター、知事公舎、宮古合同庁舎、南大東空港、久米島空港
H10 1998	あざまさんさんビーチ、海軍豪公園ビジターセンター、上間第二第二市街地住宅
H11 1999	平和祈念資料館、万国津梁館、特別自由貿易地域賃貸工場、埋蔵文化財センター
H12 2000	宮古警察署、栽培漁業センター、古波蔵第3団地、辺戸名高校、西原高校
H13 2001	中部福祉保健所、IT教育センター、仲間港旅客施設、本部港旅客施設、県営平良団地
H14 2002	健康バイオテクノロジー研究開発センター、多良間空港旅客ターミナル
H15 2003	中央児童相談所、名護養護学校、沖縄水産高校
H16 2004	県営志真志団地、小禄高校
H17 2005	農業研究センター、南風原高校
H18 2006	八重山警察署、動物愛護センター、県営登野城団地、嘉手納高校
H19 2007	平和祈念公園休憩所、豊見城団地、具志川商業高校、与勝高校・与勝緑ヶ丘中学校
H20 2008	ヤンバルクイナ飼育下繁殖施設、北部家畜保健衛生所、宜野座高校、沖縄工業高校
H21 2009	沖縄IT津梁パーク中核機能支援施設A棟、奥武山水泳プール、中部合同庁舎、コザ高校
H22 2010	運転免許センター、八重山特別支援学校、沖縄IT津梁パーク中核機能支援施設B棟
H23 2011	那覇商業高校、島尻特別支援学校、県営泡瀬団地
H24 2012	水産海洋研究センター、森林資源研究センター、アジアIT研修センター
H25 2013	高度技術製造賃貸工場、浦添大公園エントランス管理事務所、那覇高校、沖縄盲学校
H26 2014	国際物流拠点施設、中央食肉衛生検査所、名護城公園さくら展望台(subaco)
H27 2015	離島自動生徒支援センター、石川青少年の家、県営神森団地
H28 2016	沖縄空手会館、衛生環境研究所、総合運動公園多目的広場競技運営棟、県営大謝名団地
H29 2017	家畜衛生試験場、名護高校、県営南風原第二団地
H30 2018	航空機整備施設、具志川職業能力開発校、県営新川団地
R1 2019	糸満警察署、てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場、球陽中学校
R2 2020	平和祈念公園バス乗降場上屋、アジアITビジネスセンター、中央家畜保健衛生所
R3 2021	おきなわ工芸の杜、那覇みらい支援学校、喜屋武岬園地休憩所、平和祈念公園休憩舎
R4 2022	陽明高校・陽明特別支援学校、県営南風原団地、開邦中学校、名護高校附属桜中学校
R5 2023	沖縄県立農業大学校、玉城青少年の家、県営高原団地、県営平良北団地、県営赤道団地
R6 2024	宜野湾警察署、県営南風原第二団地

宜野湾警察署新庁舎改築工事

1.施設概要 [事業課：警察本部会計課]

所在地：沖縄県宜野湾市真志喜二丁目1番3号
 工期：令和4年11月～令和6年12月
 総工費：¥2,388,490,175
 構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階建
 庁舎、自動車車庫、動物小屋、ゴミ庫
 敷地面積：4,754.06 m²
 延べ面積：5,822.28 m²

2.計画概要

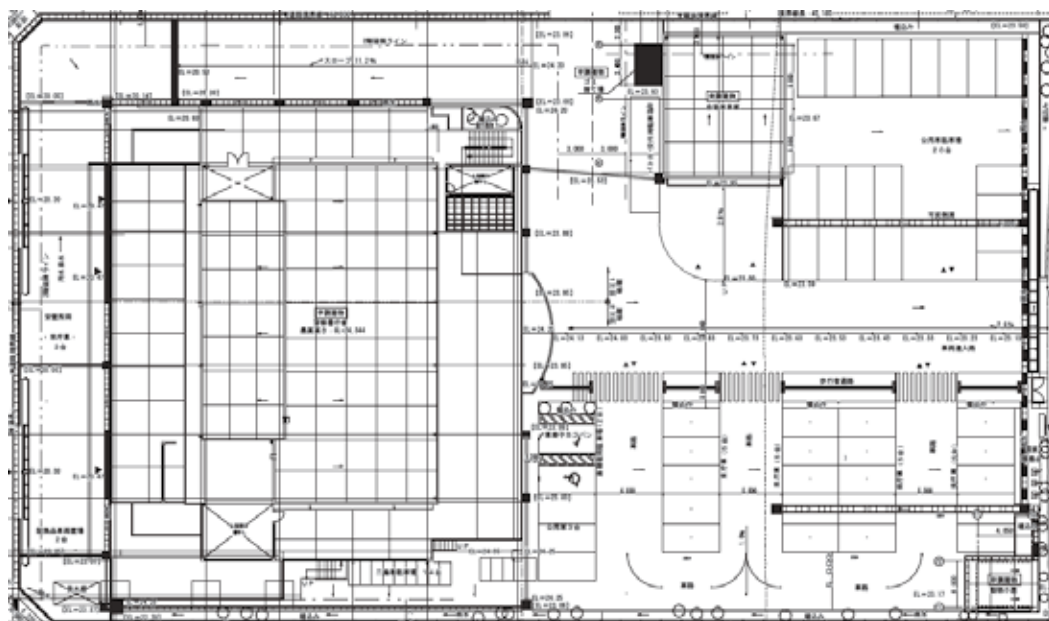
昭和53年3月に建築されてから築40年余りが経過し、建物の耐震性の確保と防災拠点としての施設利用を想定して、宜野湾警察署新庁舎改築工事が行われた。

公共の秩序を維持し、市民の安全・安心を確保するための治安維持の拠点となる施設づくりを目指し、宜野湾市の中核を担う『ねたて』となる庁舎とした。

3.設計コンセプト

建設地周辺には住宅・共同住宅が隣接しているため、遺体安置所や留置車両からの乗り降りする状況等が見えないように配慮した。また、一般来庁者と留置・被疑者が交差しない動線計画を図るとともに、避難計画や安全性も十分に確保した施設としている。

外構計画では、視認性が容易な低木の選定や駐車場部分に緑化ブロックを採用するなど、地域環境と調和する市花木を計画した。



配置図



庁舎 東側外観



正面入口 施設名称



庁舎 西側外観



庁舎 南側外観



待合ホール



待合ホール（警務課）



柔剣道場（柔道場）



柔剣道場（剣道場）



多目的トイレ



車庫 外観

県営南風原第二団地建替工事（第3期）

1.施設概要 [事業課：土木建築部住宅課]

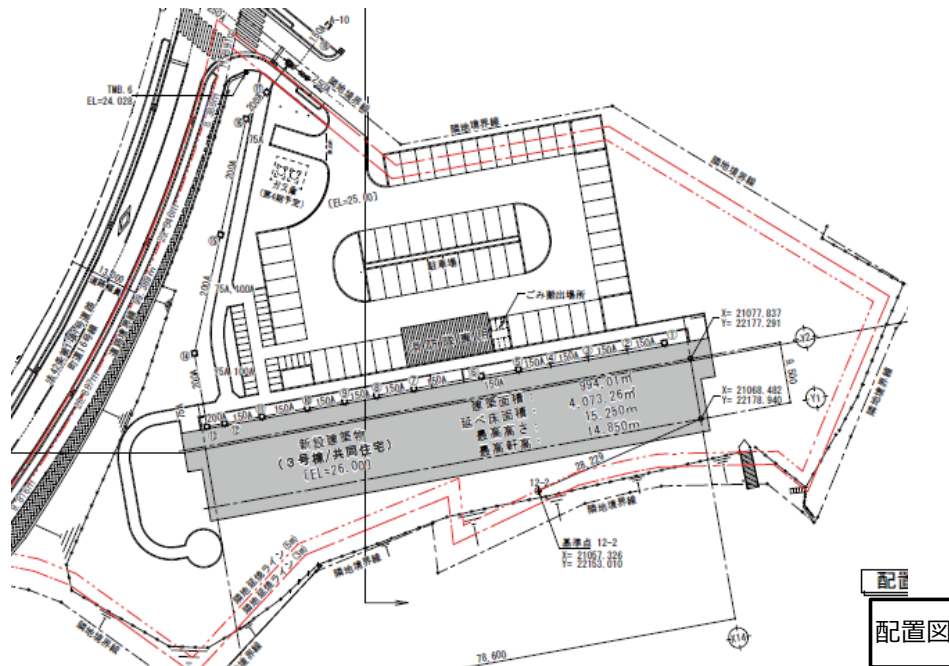
所在地：沖縄県南風原町字本部
 工期：令和5年1月～令和6年7月
 総工費：¥1,271,426,216
 構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上5階建
 敷地面積：7,985.05 m²
 延べ面積：4,073.26 m²

2.計画概要

県営南風原第二団地は、1、2号棟は南風原町津嘉山に位置し、今回の3号棟は、町道16号線を挟んで南風原町本部に位置している。昭和51、52年度に建設された総戸数320戸のRC造中層住宅12棟と集会所で構成されている。同団地は築後40余年が経過し、構造・避難の安全性及び居住性などの住機能が低下していることから居住水準及び住環境の向上を図るため、建替事業を実施している。

3.設計コンセプト

3棟の高層住宅と1棟の中層住宅を4期に分けて整備する計画で、今回の第3期工事では、3号棟の60戸を整備した。「誰もが安心して心地よく暮らせる住環境の創出」をコンセプトに幅広い世代の受け入れを考慮したユニバーサルデザインを基本とし、1・2期工事の基本方針を引継ぎ快適で安心、安全に暮らせる計画とした。



外構



外観



廊下



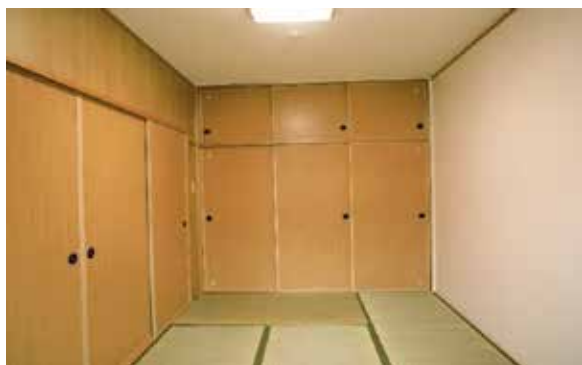
玄関外側



住戸内部 1



住戸内部 2



住戸内部 3



ベランダ



E Vホール 1



E Vホール 2

県営松川団地建替工事（第1期）

1. 施設概要 【事業課：土木建築部住宅課】

所在地：那覇市繫多川
工期：令和5年3月～令和7年4月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上8階建
敷地面積：12,308.67 m²
延べ面積：3,644.36 m²

2. 計画概要

築後40余年が経過し、構造・避難の安全性及び居住性などの住機能が低下していることから居住水準及び住環境の向上を図るため、建替事業を実施している。西側にL型2棟(2号棟)と、東側に1棟(1号棟)の高層住宅を3期に分けて整備する計画である。

今回の第1期工事では、L型2棟(2号棟)の南側を整備した。「誰もが安心・安全に暮らせる団地」をコンセプトに、幅広い世代の受け入れを考慮したユニバーサルデザインを基本とし、長寿社会の現状と障害者世帯への配慮として、EVやスロープの設置を行うにより健康的で暮らしやすい団地づくりに取り組んだ。



外観



住戸内部1



住戸内部2

IV. 主な完成建物 土木建築部

首里城公園城郭等屋外照明設置工事

1. 施設概要 [事業課：土木建築部首里城復興課]

所在地：那覇市首里 首里城公園敷地内
工期：令和6年3月～令和7年3月
構造・階数：—
敷地面積：—
延べ面積：—

2. 計画概要

本事業では首里城の風格を演出するとともに、良好な夜間景観形成と夜間の安全性の確保に向けて、守礼門・歓会門・久慶門・継世門・木曳門を演出照明制御にてシーンに合わせた演出を可能とし、城の下・崎山口・綾門大道では首里城の城郭や外苑を彩る光により、首里城再建や古都首里のまちづくりにおける先導的な景観形成の役割を担う、魅力ある夜間景観を創出している。



守礼門



継世門



歓会門



歓会門城郭沿い

IV. 主な完成建物 教育庁

中部農林高等支援学校校舎増築工事

1. 施設概要 【事業課：教育庁施設課】

所在地：うるま市字田場
工期：令和6年10月～令和7年3月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階建
敷地面積：74,716 m²
延べ面積：23,940.16 m²（うち増築面積 90.9 m²）

2. 計画概要

現況の職員室が手狭であることから、既存の1階ピロティ一部分を改修・増築し、利用者が活用しやすい空間とする事を目的に工事を行った。また、ピロティに設置されていた既存の卒業生製作のレリーフは本工事で洗浄を行った後、職員室の壁を飾る屋内掲示となり保存の面でも改善される事となった。外壁塗装色は、既存建物により近い色彩を採用することで外観上も違和感のない仕上がりとなっている。



増築南面外観



職員室内部



職員室内部レリーフ面

IV. 主な完成建物 総務部

中部保健所・中部福祉事務所棟防水等工事

1. 施設概要 【事業課：総務部管財課】

所在地：沖縄市
工期：令和5年12月～令和6年5月
構造・階数：鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階建
敷地面積：－
延べ面積：4,075㎡

2. 計画概要

経年による各階の屋上塗膜防水や、建具廻りのシーリングの劣化による雨漏りの改善を目的とする改修工事である。

3階天窓周辺の雨漏りについて、3階屋上の既存の防水塗膜剥ぎ取り、ひび割れ補修の後、新たに防水塗装を行い、天窓建具廻りのシーリングをやり替えることで、雨漏りを改善することができた。



正面外観



2階エントランス屋上（施工前）



2階エントランス屋上（施工後）

V. ティーダフラッグス

第13回 沖縄県アンダー40設計競技（ティーダフラッグス）について

目的	県内の若手建築士の育成及び建築技術の向上と発展を図ることを目的とし、2011年度（平成23年度）から40歳以下の建築士を対象として設計競技を実施している。	
2024 概要	対象施設	奥武山公園庭球場管理棟
	施設概要	奥武山公園内の南西側に位置し、テニスコート利用者のほか、テニス競技の大会運営に使用されている。
	応募期間	令和6年9月17日～令和6年10月9日
	作品受付	令和6年10月10日～令和6年11月1日
	審査日程	令和6年11月21日（1次審査）、令和6年12月24日（公開審査・結果発表）
	表彰式	令和7年2月10日（金賞1点、銀賞1点、銅賞2点及び学生賞1点）
2024 受賞者 (代表者)	金賞	『エールの広がるテニスコート』 國定 義弘、下地 日向子 （studio jag 一級建築士事務所）
	銀賞	『抜け感のプロムナード』 真栄田 裕、伊波 慶洋、玉那覇 寛明 （株式会社 国建）
	銅賞	『未来への翼の建築』 古堅 雄大 （株式会社 FAD一級建築士事務所）
		『つなげる 帯でつながる庭球場管理棟。』 松本 岐成、山内 盛悟 (ファイブディメンジョン一級建築士事務所)
学生賞	『選手と観客のみどりのベンチ』 石原 昌輝、石原 愛華、清村 綾彩、豊里 一晟、チェシーコーディクリストファー、比嘉 迅 (専修学校インターナショナルデザインアカデミー)	
選考委員 (8名)	選考委員長	伊礼 智 (有) 伊礼智設計室 (東京) 代表取締役
	選考委員	伊佐 強 (公社) 沖縄県建築士会 会長
		池間 守 (一社) 沖縄県建築士事務所協会 所長
		伊良波 朝義 (公社) 日本建築家協会沖縄支部 支部長
		天願 清政 (一社) 沖縄県設備設計事務所協会 会長
		渡慶次 勝 奥武山公園運営管理事務所 所長
		宮城 直人 沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課 課長
		金城 新吾 沖縄県土木建築部 建築都市統括監



最終審査会プレゼンテーション



ファイナリスト質疑応答



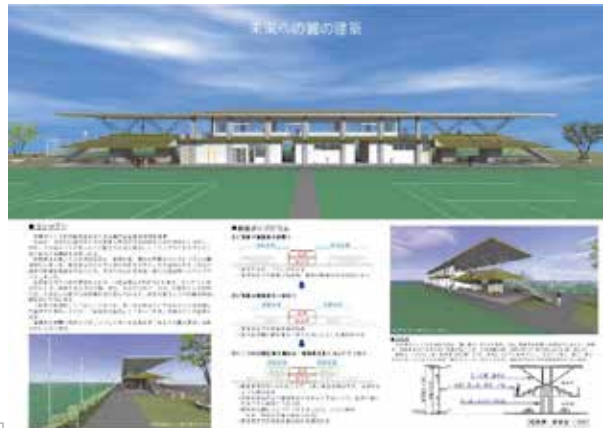
部長表彰式



金賞
『エールの広がるテニスコート』



銀賞 『抜け感のプロムナード』



銅賞 『未来への翼の建築』



銅賞 『つなげる 帯でつながる庭球場管理棟。』



学生賞 『選手と観客のみどりのベンチ』

※応募作品：23作品（うち6作品は学生） 1次審査通過：7作品 学生賞：1作品

VI. 工事記録

部 局	総務部	総務部	総務部	総務部	総務部		
事 業 課	管財課	管財課	管財課	管財課	管財課		
1 建物名称	南部保健・福祉合同庁舎大規模改修工事	中部保健所・中部福祉事務所棟防水等工事	北部合同庁舎外壁等改修工事	県議会棟外壁等修繕工事(第2期)	水産海洋技術センター石垣支所職員住宅大規模改修工事		
2 所在地	南風原町	沖縄市	名護市	那覇市	石垣市		
3 工 事	(1) 工事費 (単位:千円)	①建築	124,410	—	174,070	52,372	63,723
		②電気	252,406	—	—	—	—
		③機械	91,399	—	—	—	—
		④その他	—	33,457	—	—	—
		合計	468,215	33,457	174,070	52,372	63,723
	(2) 受注者	①建築	(株)沖縄総建	—	(同)イシン産業	(株)沖縄装美工業	八建実業(株)
		②電気	(株)きりり電設・(株)オカノ・(株)明光電気 特定JV	—	—	—	—
		③機械	技研工業(株)	—	—	—	—
		④その他	—	(株)コーケン	—	—	—
	(3) 工期	建築:R5.10.19~R7.01.24 電気:R5.10.25~R7.02.21 機械:R5.11.30~R7.02.21	R5.12.22~R6.5.31	R5.10.25~R6.7.31	R5.11.3~R6.5.31	R6.4.16~R7.3.10	
	(4) 工事概要	①構造・階数	RC造 地下1階、地上2階建	RC造 地上3階、地下1階建	RC造 地上5階、地下1階	SRC造 地下2階・地上6階・塔屋1階建	A、D、E棟:補強CB造 平屋建 B、C、F棟:RC造 平屋建
		②敷地面積(単位:m ²)	5,040	—	16,800	8,207	—
		③建築面積(単位:m ²)	—	—	2,226	2,868	A棟 44、B棟 60 C棟 77、D棟 43 E棟 62、F棟 60
		④延べ面積(単位:m ²)	3,583	4,075	8,965	18,323	A棟 40、B棟 45 C棟 60、D棟 35 E棟 52、F棟 45
		⑤内 容	改修	改修	改修	修繕	改修
4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	(株)根路銘設計・(株)ハルス建築環境設計 設計共同体	ICS(株)	(株)建築設計同人匠才庵	(株)西筋総合設計	(有)色設計
		(2)委託料(単位:千円)	15,683	1,915	1,648	3,421	4,258
		(3)工 期	R4.09.06~R5.03.24	R5.6.9~R5.9.6	R4.12.27~R5.3.31	R2.8.21~R3.1.17	R4.8.2~R5.3.20
	監理委託	(1)業務受託者	(株)根路銘設計	ICS(株)	(株)建築設計同人匠才庵	(株)西筋総合設計	(有)色設計
		(2)委託料(単位:千円)	10,505	1,521	2,412	1,375	1,705
		(3)工 期	R5.10.21~R7.03.07	R6.1.11~R6.6.17	R5.10.25~R6.8.14	R5.11.3~R6.6.14	R6.4.25~R7.3.18
備 考	掲載ページ						

部 局	総務部	総務部	総務部	総務部	総務部		
事 業 課	管財課	管財課	管財課	管財課	管財課		
1 建物名称	沖縄コンベンションセンター劇場棟照明設備・展示棟中央監視装置改修工事(R6)	国際物流拠点産業集積地域賃貸工場外壁改修工事(16号棟)	県立武道館修繕工事	ライフル射撃場照明設備改修工事	工業技術センター屋上・外壁等改修工事		
2 所在地	宜野湾市	うるま市	那覇市	南城市	うるま市		
3 工 事	(1) 工事費 (単位:千円)	①建築	—	27,326	190,806	—	187,198
		②電気	120,296	—	—	24,882	—
		③機械	—	—	—	—	—
		④その他	—	—	—	—	—
		合計	120,296	27,326	190,806	24,882	187,198
	(2) 受注者	①建築	—	(有)トクダ美装プラン	三善建設(株)	—	光南建設(株)
		②電気	デルタ電気工業(株)・(株)球電舎 特定JV	—	—	南部電工(株)	—
		③機械	—	—	—	—	—
		④その他	—	—	—	—	—
	(3) 工期	R6.7.18~R7.3.28	R6.10.17~R7.3.15	R5.10.4~R6.7.12	R6.6.12~R6.12.23	R5.8.30~R6.5.10	
	(4) 工事概要	①構造・階数	劇場棟:SRC造 地上5階、地下1階建 展示棟:SRC造 地上2階、地下1階建	S造 平屋建	アリーナ棟:RC造 2階建 錬成道場棟:RC造 3階建	SRC造 平屋建	機械・金属実験棟、無機化学・窯業実験棟、食品化学・環境化学実験棟:RC+S造 地上1階建 エネルギー棟:RC造 地上1階建
		②敷地面積(単位:m ²)	—	4,738	12,612	1,400	3,000
		③建築面積(単位:m ²)	—	1,553	4,089 錬成道場棟 2,369	—	4,439
		④延べ面積(単位:m ²)	劇場棟:9,294 展示棟:7,463	1,500	アリーナ棟 7,661 錬成道場棟 5,484	—	3,797
		⑤内 容	改修	改修	改修	改修	改修
4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	(株)環境設計国建	(同)伊佐設計工房	(有)設計集団閃	(株)ハルス建築環境設計	(有)CaSa plus
		(2)委託料(単位:千円)	4,500	4,324	3,795	2,329	3,181
		(3)工 期	R5.9.6~R6.3.15	R2.8.28~R2.12.21	R4.12.17~R5.5.31	R5.10.4~R6.2.29	R4.6.28~R5.2.28
	監理委託	(1)業務受託者	(株)環境設計国建	オーク設計	(有)設計集団閃	(株)ハルス建築環境設計	(有)CaSa plus
		(2)委託料(単位:千円)	2,948	990	2,335	1,541	2,990
		(3)工 期	R6.7.18~R7.3.28	R6.11.13~R7.3.28	R5.10.5~R6.7.26	R6.6.12~R6.12.27	R5.8.31~R6.5.23
備 考	掲載ページ						

VI. 工事記録

部 局	総務部	総務部	総務部	商工労働部	保健医療介護部			
事 業 課	管財課	管財課	管財課	労働政策課	南部保健所			
1 建物名称	沖縄県工業技術センター空調設備改修工事(研究棟1工区)	沖縄県工業技術センター受変電設備改修工事(SUB1受変電室)	糸満青少年の家大規模改修工事	浦添職業能力開発校実習棟屋根改修工事	南部保健福祉合同庁舎第2駐車場整備工事			
2 所在地	うるま市	うるま市	糸満市	浦添市	南風原町			
3 工 事	(1) 工事費 (単位:千円)	①建築	—	—	—	30,272	—	
		②電気	—	119,867	163,326	—	—	
		③機械	113,641	—	67,650	—	—	
		④その他	—	—	—	—	135,847	
		合計	113,641	119,867	230,976	30,272	135,847	
	(2) 受注者	①建築	—	—	—	(株)正吉建設	—	
		②電気	—	重信電気工事(株)・(有)沖送電 特定JV	マエダ電気工事(株)・大協電気工事(株) 特定JV	—	—	
		③機械	(有)クラウン工業・(有)東部水道工事社 特定JV	—	久建工業(株)	—	—	
		④その他	—	—	—	—	(株)小波津組	
	(3) 工期	R5.9.8~R6.5.31	R6.7.25~R7.1.31	電気:R6.7.31~R7.1.26 機械:R6.7.31~R7.1.26	R6.9.12~R7.3.10	R6.7.10~R7.3.31		
	(4) 工事概要	①構造・階数	—	—	RC造 地上4階建	SRC造 2階建	—	
		②敷地面積(単位:m ²)	—	—	29,795	32,541	—	
		③建築面積(単位:m ²)	—	—	—	—	—	
		④延べ面積(単位:m ²)	—	—	3,593	1,742	—	
		⑤内 容	改修	改修	改修	改修	改築	
	4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	(株)ニライ設備設計	(株)ニライ設備設計	アアキ前田(株)	(特定非営利活動法人)沖縄県建築設計サポートセンター	(株)沖橋エンジニアリング
			(2)委託料(単位:千円)	5,067	3,049	7,580	4,655	13,063
(3)工 期			R4.8.23~R5.3.22	R5.6.22~R5.12.18	R5.10.12~R6.3.29	R1.8.24~R1.11.21	R4.12.6~R5.6.30	
監理委託		(1)業務受託者	(株)ニライ設備設計	(株)ニライ設備設計	アアキ前田(株)	(特定非営利活動法人)沖縄県建築設計サポートセンター	(株)大協測量設計	
		(2)委託料(単位:千円)	1,848	1,573	4,002	1,019	22,054	
		(3)工 期	R5.9.9~R6.6.17	R6.7.30~R7.2.14	R6.7.31~R7.2.10	R6.9.5~R7.3.17	R6.4.13~R7.3.31	
備 考	掲載ページ							

部 局	農林水産部	農林水産部	こども未来部	教育庁	教育庁		
事 業 課	畜産課	営農支援課	こども家庭課	施設課	施設課		
1 建物名称	八重山家畜保健衛生所旧焼却施設改修工事	病害虫防除技術センター地下重油タンク改修工事	沖縄県立若夏学院屋内運動場解体工事	宜野湾高校校舎改築工事(第2期・解体)	陽明高校校舎改築工事(解体)		
2 所在地	石垣市	那覇市	那覇市	宜野湾市	浦添市		
3 工 事	(1) 工事費(単位:千円)						
	①建築	33,077	—	30,682	100,078	871,363	
	②電気	—	—	—	—	—	
	③機械	—	73,849	—	—	—	
	④その他	—	—	—	—	—	
	合計	33,077	73,849	30,682	100,078	871,363	
	(2) 受注者						
	①建築	(株)砂盛工業	—	(有)丸喜産業	(有)マルユウ土建	1工区:アメリカンエンジニアリングコーポレーション 2工区:(有)新秀建設	
	②電気	—	—	—	—	—	
	③機械	—	(株)りゅうせき建設	—	—	—	
	④その他	—	—	—	—	—	
	(3) 工期						
		R6.4.3~R6.11.30	R6.9.26~R7.3.24	R5.12.8~R6.5.31	R5.8.11~R6.5.31	1工区:R5.8.11~R7.3.31 2工区:R5.9.8~R7.3.31	
	(4) 工事概要						
	①構造・階数	RC造 平屋建	—	RC一部鉄骨 2階建	D5棟:RC造 3階建 D6棟:RC造 3階建	RC造 4階建	
	②敷地面積(単位:m ²)	—	—	19,559	39,723	—	
	③建築面積(単位:m ²)	110	—	757	1,760	5,113	
④延べ面積(単位:m ²)	106	—	700	3,299	10,814		
⑤内 容	改修	改修	解体	解体	解体		
4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	ICS(株)	(資)環境設計無限	(株)都市建築設計	(株)具志堅建築設計事務所 (有)大成プラン (有)安谷屋設備設計 設計共同体	—
		(2)委託料(単位:千円)	1,858	1,673	19,946	95,158	—
		(3)工 期	R4.11.17~R5.3.16	R4.10.19~R5.3.27	R4.6.28~R5.3.31	H29.7.12~H30.10.31	—
	監理委託	(1)業務受託者	ICS(株)	(資)環境設計無限	(株)都市建築設計	(株)具志堅建築設計事務所	(株)フォーム建築研究所
		(2)委託料(単位:千円)	1,133	1,122	1,070	2,311	4,790
		(3)工 期	R6.4.10~R6.12.14	R6.10.3~R7.3.31	R5.12.8~R6.6.14	R5.8.11~R6.6.14	R5.8.11~R7.3.31
備 考	掲載ページ						

VI. 工事記録

部 局	教育庁	教育庁	教育庁	教育庁	教育庁		
事 業 課	施設課	施設課	施設課	生涯学習振興課	生涯学習振興課		
1 建物名称	八重山農林高校普通教室棟改築工事(解体)	中部農林高等支援学校校舎増築工事	中部農林高校用土室(38号棟)改築工事	玉城青少年の家解体工事	沖縄県立宮古青少年の家耐震改修工事		
2 所在地	石垣市	うるま市	うるま市	南城市	宮古島市		
3 工 事	(1) ①建築	95,809	19,827	41,968	124,465	18,418	
	(1) ②電気	—	—	—	—	—	
	(1) ③機械	—	—	—	—	—	
	(1) ④その他	—	—	—	—	—	
	(1) 合計	95,809	19,827	41,968	124,465	18,418	
	(2) ①建築	照屋建設(株)	(有)嶺建設	(有)丸喜産業	大豊建設(株)	(有)垣花建設	
	(2) ②電気	—	—	—	—	—	
	(2) ③機械	—	—	—	—	—	
	(2) ④その他	—	—	—	—	—	
	(3) 工期	R6.3.6~R6.7.3	R6.10.30~R7.2.26	R6.3.5~R7.2.14	R6.2.22~R6.9.18	R6.7.10~R7.1.20	
	(4) ①構造・階数	RC造 地上3階建	RC造 地上3階建	RC造 地上1階建	RC造 地上2階建	RC造 地上2階建	
	(4) ②敷地面積(単位:m ²)	74,788	74,716	74,716	—	40,250	
	(4) ③建築面積(単位:m ²)	784	15,913	100	2,939	2,344	
	(4) ④延べ面積(単位:m ²)	1,534	23,940 (うち増築面積 91)	100	2,521	2,158	
	(4) ⑤内 容	解体	増築	解体/改築	解体	改修	
	4 委託業務	設計委託	(株)エー・アール・ジー (株)央設計 (有)アカナ設備設計 設計共同体	くうかん設計	—	(有)設計集団 閃	(有)設計集団 閃
		(2)委託料(単位:千円)	37,845	2,265	—	2,704	3,354
		(3)工 期	H28.7.26~H29.3.30	R5.9.27~R6.3.26	—	R3.11.2~R4.5.9	R4.7.5~R5.2.28
		監理委託	(株)エー・アール・ジー	くうかん設計	ICS(株)	(有)設計集団 閃	(有)設計集団 閃
		(2)委託料(単位:千円)	2,691	1,521	1,232	3,190	1,759
(3)工 期		R6.3.8~R6.7.17	R6.10.30~R7.3.12	R6.3.13~R7.2.28	R6.2.27~R6.9.30	R6.7.10~R7.1.31	
備 考	掲載ページ						

部 局	警察本部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部		
事 業 課	会計課	都市公園課	首里城復興課	空港課	住宅課	住宅課		
1 建物名称	宜野湾警察署新庁舎改築工事	首里城公園首里杜館消防設備等改修工事	首里城公園城郭等屋外照明設置工事	久米島空港ターミナルビル等改修工事(R5)	県営南風原第二団地建替工事(第3期)	県営松川団地建替工事(第1期)		
2 所在地	宜野湾市	那覇市	那覇市	久米島町	南風原町	那覇市		
3 工 事	(1) 工事費 (単位:千円)	①建築	1,776,574	機械に含む	—	63,679	962,919	1,039,456
		②電気	308,363	機械に含む	275,264	—	158,372	129,470
		③機械	245,261	210,844	—	—	137,599	186,216
		④その他	58,293	—	—	—	12,535	12,679
		合計	2,388,490	210,844	275,264	63,679	1,271,425	1,367,821
	(2) 受注者	①建築	1工区:(株)仲本工業・(株)富士建設 特定JV 2工区:(株)野原建設・(株)丸元建設 特定JV	—	—	(有)南風原工務店	1工区:金秀建設(株)・(株)新栄組 特定JV 2工区:(株)照正組・(有)儀武 特定JV 3工区:(株)南山開発	1工区:上門工業(株)・(有)川上建設 特定JV 2工区:共和産業(株)・(株)沖繩総建 特定JV(屋外整備含む) 3工区:(株)東開発・(有)金城建設 特定JV
		②電気	(株)おきさん・(株)サン電設・(株)比謝川電気 特定JV	—	三協電気工事(株)・(株)祖慶電設工業 特定JV	—	金城電機工事(株)・(株)きゃん電研 特定JV (EV工事含む)	(株)祖慶電設工業・(株)大幸電設 特定JV
		③機械	機械:ヤシマ工業(株)・(有)三崎工業・(有)サン冷熱 特定JV	尚平工業(株)・尚栄化工(株) 特定JV	—	—	尚平工業(株)・尚栄化工(株) 特定JV	(有)日向工業・(有)三崎工業 特定JV (EV工事含む)
		④その他	昇降機:沖縄菱電ビルシステム(株)	—	—	—	畳1工区:川武タタミ店 畳2工区:ひさし畳店	畳1工区:宜保畳内装店 畳2工区:川武タタミ店
	(3) 工期	①構造・階数	建築:R4.10.19~R6.10.31 電気:R4.12.28~R6.11.20 機械:R5.2.22~R6.11.25 EV:R5.1.11~R6.11.25	R5.3.30~R6.6.28	R6.3.28~R7.3.31	R6.5.31~R6.10.31	1工区:R5.1.12~R6.6.10 2工区:R5.1.12~R6.7.15 3工区:R5.1.12~R6.6.10 電気:R5.1.19~R6.6.30 機械:R5.1.19~R6.7.25 畳:R6.5.9~R6.7.20	建築1,3工区: R5.3.23~R6.11.3 建築2工区、電気、機械: R5.3.23~R7.3.31 畳:R7.2.4~R7.4.23
②敷地面積(単位:m ²)		4,754	—	—	—	7,985	7,985	
(4) 工事概要	③建築面積(単位:m ²)	1,566	—	—	3,953	994	994	
	④延べ面積(単位:m ²)	5,822	13,800	—	4,917	4,073	3,644	
	⑤内 容	改築	改修	屋外照明設備	改修	新築	新築	
4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	(株)宮平設計・(株)かみもり設計・(有)ティ・エムエンジニア 設計共同体	(株)うるま設備設計	(株)環境設計国建	(有)明和設計	(有)エン設計・AD設計工房・アカリ設計共同体	(株)かみもり設計・(株)具志堅建築設計事務所・(有)カイ設備JV
		(2)委託料(単位:千円)	125,446	3,649	30,767	4,389	30,533	2,130
		(3)工 期	R3.7.12~R4.3.31	R3.7.20~R4.1.31	R4.11.23~R6.2.28	R4.7.14~R5.3.20	R1.9.20~R2.12.25	R5.8.1~R7.3.31
	監理委託	(1)業務受託者	(株)都市建築設計・(有)創建設計事務所・(株)設備研究所 設計共同体	うるま設備設計	(株)環境設計国建	(有)明和設計	(有)長谷部建築研究所・(有)環境空間JV	(有)エン設計・アスタ設計JV
		(2)委託料(単位:千円)	46,026	3,897	13,893	1,430	15,730	14,041
		(3)工 期	R4.11.2~R6.12.9	R5.3.28~R6.7.9	R6.5.2~R7.3.31	R6.5.31~R6.11.11	R5.2.21~R6.7.31	R5.3.29~R7.5.7
備 考	掲載ページ							

VI. 工事記録

部 局	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部		
事 業 課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課		
1 建物名称	県営渡橋名団地法面对策工事	県営古波蔵市街地住宅外壁等改修工事(第2期)	県営新川団地建替工事(第4期・解体工事)	県営新川団地建替工事(第4期・杭工事)	県営真喜良第二団地解体工事(第1期)	嘉手納高層住宅法面崩壊対策工事(R05)		
2 所在地	豊見城市	那覇市	石垣市	石垣市	石垣市	嘉手納町		
3 工 事	(1) ①建築	—	204,061	54,835	338,503	311,476	—	
	(1) ②電気	—	—	—	—	—	—	
	(1) ③機械	—	—	—	—	—	—	
	(1) ④その他	143,536	—	—	—	—	112,198	
	(1) 合計	143,536	204,061	54,835	338,503	311,476	112,198	
	(2) ①建築	—	(株)ニシダ工業	(株)砂盛工業	丸尾建設(株)	1工区:丸尾建設(株) 2工区:(株)砂盛工業	—	
	(2) ②電気	—	—	—	—	—	—	
	(2) ③機械	—	—	—	—	—	—	
	(2) ④その他	(株)嶺建設	—	—	—	—	(有)明生建設	
	(3) ①工期	R5.9.27~R6.9.17	R5.10.4~R6.5.31	R5.10.12~R6.4.30	R5.11.1~R6.7.19	R5.11.30~R6.4.30	R6.1.10~R7.3.18	
(4) ①工事概要	①構造・階数	—	SRC造 9階建	RC造 11階建	RC造 8階建	1,2,7,8号棟 RC造 4階建	—	
	②敷地面積(単位:㎡)	—	2,492	—	66,544	—	—	
	③建築面積(単位:㎡)	—	888	111	973	1号棟 292 2号棟 292 7号棟 278 8号棟 278	—	
	④延べ面積(単位:㎡)	—	5,870	111	5,470	1号棟 1,075 2号棟 1,075 7号棟 1,014 8号棟 1,014	—	
	⑤内 容	修繕	改修	解体	杭工事	解体	修繕	
4 委託業務	設計委託	(1)業務受託者	(沖縄県住宅供給公社発注業務)	—	(有)長谷部建築研究所・野原建築設計事務所・(有)環境空間 設計共同体	(有)長谷部建築研究所・野原建築設計事務所・(有)環境空間 設計共同体	(株)かみもり設計・ancre建築設計・(有)ティ・エムエンジニア 設計共同体	沖縄基礎(株)
		(2)委託料(単位:千円)	—	—	42,544	42,544	46,498	7,427
		(3)工 期	—	—	R4.3.30~R5.3.24	R4.3.30~R5.3.24	R4.7.16~R5.10.31	H29.8.10~H30.2.28
監理委託	(1)業務受託者	(株)大協測量設計	アアキ前田(株)	野原建築設計事務所	野原建築設計事務所	建築設計事務所tomori	(株)大協測量設計	
	(2)委託料(単位:千円)	R5:22,000 R6:22,054	2,920	1,650	1,650	1,790	R5:22,000 R6:22,054	
	(3)工 期	R5:R5.4.8~R6.3.29 R6:R6.4.13~R7.3.31	R5.10.4~R6.6.13	R5.10.19~R6.8.2	R5.10.19~R6.8.2	R5.12.6~R6.5.14	R5:R5.4.8~R6.3.29 R6:R6.4.13~R7.3.31	
備 考	掲載ページ							

部 局	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部	土木建築部		
事 業 課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課	住宅課		
1 建物名称	県営比屋根団地外壁等改修工事(第1期)	県営牧港団地解体工事(第1期)	県営赤道団地解体工事(第2期)	県営胡屋高層住宅昇降機改修工事	県営与那原第二団地・赤嶺市街地住宅昇降機改修工事	県営高原団地建替工事(第2期・解体)		
2 所在地	沖縄市	浦添市	うるま市	沖縄市	与那原町・那覇市	沖縄市		
3 工 事	(1) ①建築	98,186	382,482	176,044	—	—	220,325	
	(1) ②電気	—	—	—	—	—	—	
	(1) ③機械	—	—	—	53,917	100,205	—	
	(1) ④その他	—	—	—	—	—	—	
	(1) 合計	98,186	382,482	176,044	53,917	100,205	220,325	
	(2) ①建築	(有)大協建設	(有)明城建設	金秀建設(株)	—	—	(株)沖電工	
	(2) ②電気	—	—	—	—	—	—	
	(2) ③機械	—	—	—	(株)沖縄日立	沖縄パナソニック特機(株)	—	
	(2) ④その他	—	—	—	—	—	—	
	(3) ①工期	R5.12.22～R6.9.10	R5.8.17～R6.5.24	R6.7.18～R7.3.21	R6.8.1～R7.3.28	R6.8.7～R7.3.28	R6.10.3～R7.3.31	
	(4) ①構造・階数	RC造 5階建	12,13,14号棟 RC造 5階建	1、2号棟 RC造 4階建	RC造 10階建	【与那原第二団地】 RC造 8階建 【赤嶺市街地住宅】 RC造 8階建	8,9,13,14号棟 RC造 4階建	
	(4) ②敷地面積(単位:㎡)	—	—	—	—	—	—	
	(4) ③建築面積(単位:㎡)	318	12号棟 291 13号棟 416 14号棟 416	1号棟 381㎡ 2号棟 381㎡	—	—	8号棟 272 9号棟 380 13号棟 272 14号棟 380	
	(4) ④延べ面積(単位:㎡)	1,118.00	12号棟 1,274 13号棟 1,824 14号棟 1,824	1号棟 1,426㎡ 2号棟 1,426㎡	—	—	8号棟 1,012 9号棟 1,518 13号棟 1,012 14号棟 1,518	
	(4) ⑤内 容	改修	解体	解体	改修	改修	解体	
	4 委 託 業 務	(1)業務受託者	—	—	—	(資)環境設計 無限	(有)環境空間 (資)環境設計 無限	—
		(2)委託料(単位:千円)	—	—	—	3,223	与那原第二団地:3,422 赤嶺市街地住宅:3,223	—
(3)工 期		—	—	—	R6.8.14～R7.3.28	【与那原第二団地】 R3.9.11～R3.12.9 【赤嶺市街地住宅】 R6.8.14～R7.3.28	—	
(1)業務受託者		(有)め〜ばる設計工房	(有)造家設計研究室	ICS(株)	(資)環境設計 無限	(有)環境空間 (資)環境設計 無限	ICS(株)	
(2)委託料(単位:千円)		2,002	2,695	1,894	1,320	与那原第二団地: 770 赤嶺市街地住宅:1,320	1,891	
(3)工 期	R5.3.29～R6.9.24	R5.8.19～R6.6.7	R6.8.7～R7.3.31	R6.8.14～R7.3.28	【与那原第二団地】 R6.8.14～R7.3.28 【赤嶺市街地住宅】 R6.8.14～R7.3.28	R6.11.20～R7.3.31		
備 考	掲載ページ							

VI. 資料

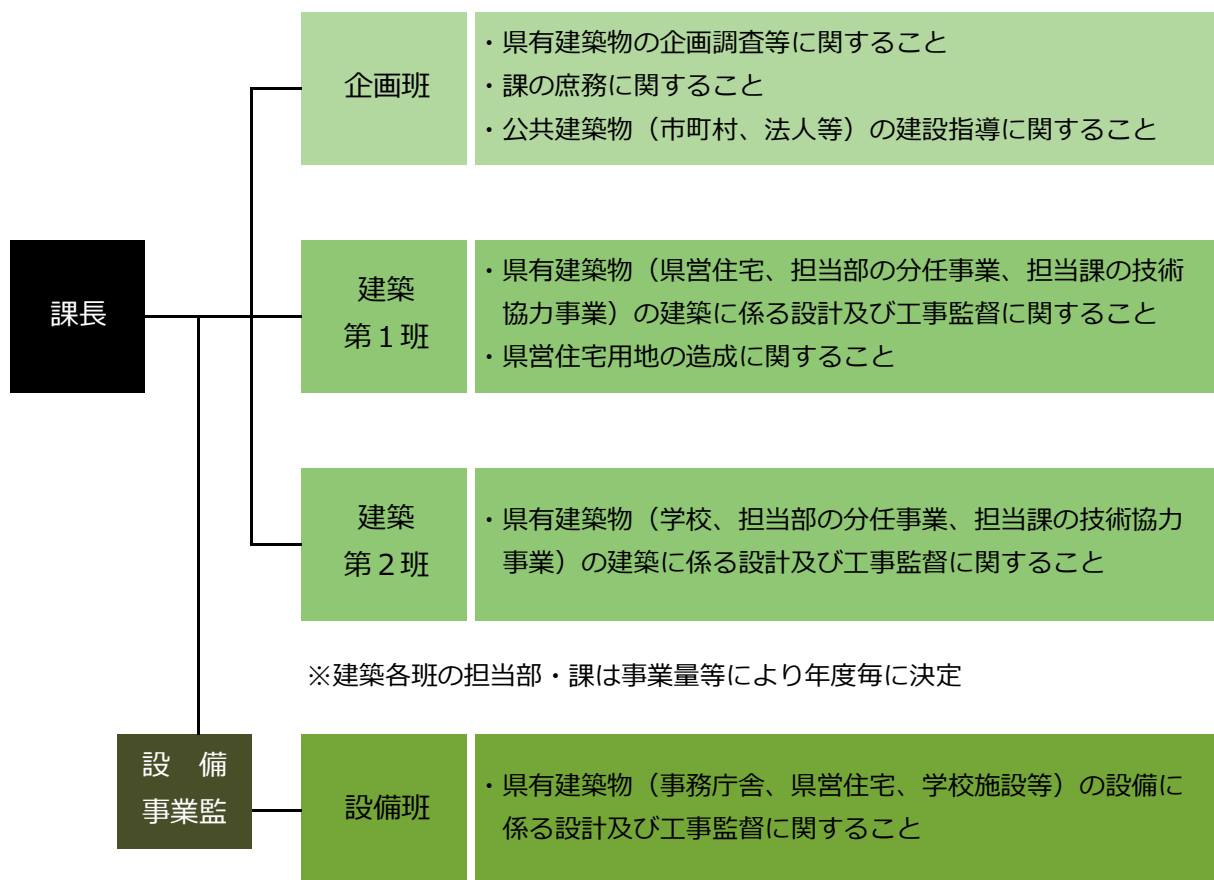
1. 事務分掌と組織

事務分掌

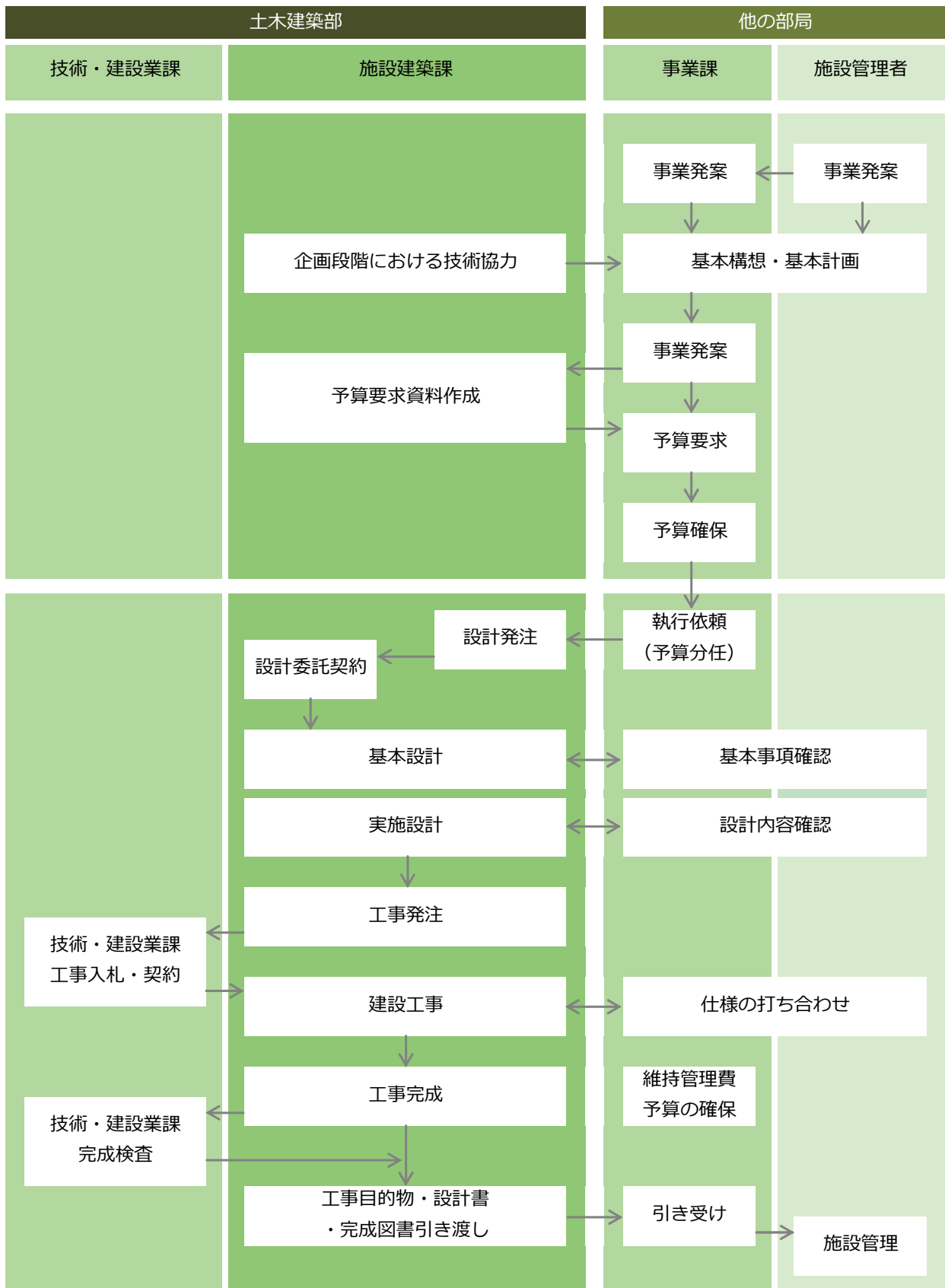
- (1) 県有建築物の企画調査に関すること。
- (2) 県有建築物の設計及び工事監督に関すること。
- (3) 県営住宅用地の造成に関すること。
- (4) 公共建築物（市町村、法人等）の建設指導に関すること。

組 織

県有施設を所管する主管課の要請に基づき、新築や増改築などの施設整備に係る技術協力を行っている。県有施設の整備については、その計画、設計及び工事の施工を以下に示す4つの班にそれぞれ役割を分けて業務を行っている。



2. 事業・手続きの流れ



上記流れ図は、標準的な公共施設建設（分任工事）の流れを表示
 （各部局企画課との手続き、技術・建設業課との検査の手続き、監理委託、変更協議などを省略）

Ⅷ. 利用者満足度調査

1. 目的

施設に対する利用者の意見や様々なニーズを調査把握し、企画・基本設計へのフィードバックを図り「利用者が使いやすい良質の建物をつくる」とともに施設管理者への情報提供を行うことを目的とする。

2. 調査項目

県営住宅	県営住宅以外の建築物
<ol style="list-style-type: none">1. 建物外観のデザイン2. 道路と団地の出入り3. 駐車場の出入り、広さ4. 緑地、広場の位置や広さ5. 子供の遊び場の位置や広さ6. 外廊下の広さ7. 階段の上り下りのしやすさ8. エレベーターの広さ、使いやすさ9. 室内のバリアフリー10. 浴室の広さ、使い勝手11. トイレの広さ12. 廊下、階段等の明るさ13. 室内の照度、採光14. 部屋の使い勝手15. 流し台の位置、使い勝手16. 洗面所の位置17. 室内の風通し18. ベランダの向き19. 集会所の使いやすさ20. スイッチやコンセントの位置21. 緊急時の避難経路22. 防犯上安全な建物か	<ol style="list-style-type: none">1. 建物外観のデザイン2. 道路と建物の出入り3. 地域活動の拠点・地域のシンボルとしての役割4. 建物配置計画・緑地計画5. 駐車場における車の出入りや広さ6. 玄関や出入り口の広さや配置7. 廊下や通路の広さや各居室のつながり8. 階段の明るさ上り下りのしやすさ9. エレベーターの広さや操作盤の使いやすさ10. 案内標示の位置や見やすさ11. 施設のバリアフリー12. トイレや洗面所の使いやすさ13. 室内の照明や明るさ14. 室内の温度15. 建物全体の印象16. 建物内放送の音響17. スイッチやコンセントの位置18. 事務室・会議室の照明19. 防犯上安全な建物か20. 救急車・消防車の進入路、緊急時の避難経路について21. 維持管理について

上記項目の質問に5段階評価で答える方法により調査を行い、集計結果を総得点100点満点に換算し、その割合から満足度を推定する。項目毎の意見・要望や自由意見も記入して貰い多角的な情報収集を行う。

3. 調査結果

令和6年度利用者満足度（アンケート）調査を下記の4施設で実施したのでその結果を報告する。

(1) 沖縄県立開邦高校・中学校（特別教室棟）（点数：61.0）

評価項目については全体的に「普通」以上の評価を得ており、うち、「トイレや洗面所の使いやすさ」、「室内の明るさ」及び「建物内の音響」において評価が高くなっている。

自由意見においては、通路（玄関、廊下、階段、エレベータ）等の広さに関する意見が多く、「室内環境」や「建物の立地条件」等に関する意見があった。

(2) コザ児童相談所（事務所棟）（点数：73.0）

評価項目については全体的に評価が高く、特に「建物の外観のデザイン」や「廊下、階段及び事務室の明るさ」で評価が高くなっている。一方で、職員と利用者のプライバシーを配慮してほしい等の意見があった。

(3) 沖縄県栽培漁業センター（点数：62.5）

評価項目については概ね「普通」以上の評価を得ており、うち、「建物の外観のデザイン」、「廊下や通路の広さや各居室のつながり」において評価が高くなっている。

(4) 県営平良南団地（第1期）（点数：59.8）

評価項目については概ね「普通」以上の評価を得ており、うち、「室内バリアフリー」及び「便所の広さ」において評価が高くなっている。一方で、「浴室が狭い（浴槽はいらない）」や「押し入れではなく、クローゼットを希望」、「ベランダが海側なら良かった」などの意見があった。

編集後記

「営繕のあゆみ」も今回で40刊目となりました。

2024年版（令和6年版）は、戦後80年および発刊40年の節目となっており、沖縄県営繕行政80年間のあゆみを掲載しております。さらに、令和6年度の完成建物（施設建築課の営繕事業）については、全施設の工事概要一覧と写真による主な施設の紹介を収録しております。本誌に対するご意見、ご要望がありましたら当課まで連絡いただければ幸いです。

また、施設建築課のホームページでも「令和6年度の工事実績」などと併せて、過年度の「営繕のあゆみ」を掲載しておりますので、ご案内いたします。



宜野湾警察署新庁舎（宜野湾市）



施設建築課 ホームページ

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/kencho/1000011/1017742/1017771.html>

発刊に当たり、ご協力下さいました関係各位に対しお礼申し上げます。

営繕のあゆみ 2024 - 第40号 -

発行日 令和7年8月
発行者 沖縄県土木建築部施設建築課
〒900-8570
那覇市泉崎 1 - 2 - 2
TEL 098-866-2416
FAX 098-867-3314
Email(代表)
aa066508@pref.okinawa.lg.jp

印刷 有限会社 アトム印刷



営繕のあゆみ2024
沖縄県土木建築部施設建築課